

問合せ先
海上保安庁
海賊対策

警備救難部国際刑事課 海賊対策室専門官 川越
03-3591-6361(内5551)、03-3581-1701(直通)

合同油防除訓練

警備救難部環境防災課 国際海洋汚染対策官 堀井
03-3591-6361(内3903)、03-3591-9819(直通)



平成21年6月26日
海上保安庁

※ 第四管区海上保安本部において同時広報

東南アジアへの巡視船みずほの派遣について

～フィリピンにて海賊対策連携訓練等、インドネシアにて合同油防除訓練を実施～

海上保安庁は、アジア各国との海賊及び海上テロ対策に関する相互協力及び連携・推進の一環として、次のとおり、巡視船をフィリピン共和国及びインドネシア共和国へ派遣します。

フィリピン共和国では、フィリピン沿岸警備隊との海賊に関する意見交換のほか、海賊対策連携訓練を行う予定としています。

また、インドネシア共和国においては、インドネシア海運総局及びフィリピン沿岸警備隊による合同油防除訓練に警備救難監を団長とする派遣団及び巡視船が参加し、両国の油防除対応能力の支援を行う予定としております。

平成21年7月1日(水)に名古屋港で行われる出港式には海上保安庁長官が出席します。

1 派遣日程等

(1) 派遣巡視船

第四管区海上保安本部名古屋海上保安部所属

巡視船みずほ(総トン数約 5,300トン、ヘリコプター2機搭載)

船長 後藤 法生(ごとう のりお)

(2) 日程

平成21年7月 1日(水)名古屋出港

7月 6日(月)フィリピン・マニラ入港

7月 7日(火)海賊対策普及・啓発事業(～9日)

7月 9日(木)海賊対策連携訓練

7月10日(金)フィリピン・マニラ出港

7月13日(月)インドネシア・バリクパパン入港

7月14日(火)合同油防除訓練(～16日)

7月16日(木)インドネシア・バリクパパン出港

7月24日(金)名古屋入港

(3) 寄港国

フィリピン共和国(マニラ)、インドネシア共和国(バリクパパン)

2 海賊対策連携訓練

(1)目的

海賊対応能力の向上、フィリピン沿岸警備隊との連携・協力関係の強化を図ることにより、東南アジア海域における海賊対策を推進することを目的として、海賊事案発生時における情報伝達、被害船の捜索、海賊の制圧訓練を実施します。

(2)実施日、訓練海域及び参加機関

平成21年7月9日(木)

マニラ港沖合

海上保安庁及びフィリピン沿岸警備隊

3 海賊対策普及・啓発事業(フィリピン沿岸警備隊職員を対象とした乗船研修)

(1)目的

フィリピン沿岸警備隊との海賊事案に係る情報交換のほか、人材育成・人材交流等を含めた海賊対策の普及・啓発を図り、東南アジア海域における海賊対策を推進することを目的として、フィリピン沿岸警備隊職員を巡視船みずほに乗船させ、海賊対策に係る講義・訓練、巡視船内の業務見学等を実施します。

(2)実施日及び参加機関

平成21年7月7日(火)から7月9日(木)

フィリピン沿岸警備隊

※本事業は、(財)海上保安協会が、海上保安庁の協力を得て、日本財団の助成事業として実施するものです。

4 合同油防除訓練

(1)目的

インドネシア海運総局及びフィリピン沿岸警備隊による合同油防除訓練(MARPOLEX2009)に海上保安庁から警備救難監を団長とする派遣団及び巡視船を参加させることにより、両国の油防除対応能力の向上を支援するとともに、両国との協力・連携を促進することを目的としています。

(2)実施日、訓練海域及び参加機関

平成21年7月14日(火)から7月16日(木)

インドネシア ボルネオ島東岸 バリクパパン港沖合

海上保安庁(巡視船みずほ 同搭載ヘリコプター)、インドネシア海運総局(船艇15隻、航空機2機)及びフィリピン沿岸警備隊(船艇2隻)

5 取材について

巡視船みずほ出港式

海上保安庁長官が出席して、巡視船みずほの出港式を下記のとおり実施します。

日 時:平成21年7月1日(水)午後4時30分から午後5時

場 所:巡視船みずほ係留岸壁(名古屋港ガーデンふ頭3号岸壁)

(雨天時は、名古屋港ポートビル1階南側ホール)

※ 出港式の取材を希望される社は、6月30日(木)12:00までに、海上保安庁広報室(Tel.03-3591-9780)まで連絡をお願いします。

※第四管区海上保安本部において同時広報いたします。